



下野竜也音楽総監督就任
～広響、新時代～

Hiroshima Symphony Orchestra The 370th Subscription Concert

HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

広島交響楽団第370回定期演奏会

2017.5.26 金

18:45開演(17:45開場)
Fri May 26 2017 Start 18:45 (Open 17:45)

広島文化学園HBGホール
〒730-8787 広島市中区加古町3-3
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮 ジャン＝クロード・カサドシュ

Jean-Claude Casadesus

©Ugo Ponte

フレンチ&ロシア 名匠カサドシュ!

ベルリオーズ
序曲「ローマの謝肉祭」Op.9
Berlioz: Roman Carnival, Overture Op.9

トマジ
トロンボーン協奏曲
Tomas: Trombone Concerto

チャイコフスキー
交響曲第6番短調 Op.74「悲愴」
Tchaikovsky: Symphony No.6 in B minor Op.74 "Pathétique"

Concertmaster 蔵川 瑠美
Rumi Kurakawa

チケット(税込/全席指定)
S席5,200円・A席4,700円・B席4,200円・学生券1,500円(学生券は広島事務局のみで取り扱い)
エディオン広島本店・福屋八丁堀本店プレイガイド・福屋広島駅前店チケットサロン・アルパーク天満屋チケットサロン・
広島アーツ楽器・ヤマハミュージック広島店管弦打楽器売場・ローソンチケット(Lコード:61912)・
チケットぴあ(Pコード:318-933)・中国新聞社読者広報部・中国新聞販売所(取り寄せ)・広島事務局にて販売

チケット発売日
一般プレイガイド 2017年3月26日(日)/広島事務局 2017年3月27日(月)

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。
※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。
※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

主催/公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

プレミアム協賛/  築守金属工業株式会社

後援/広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、テレビ新広島、
広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、月刊ウェンディ出版局

お問い合わせ 広島事務局 TEL: 082-532-3080 E-mail: info@hirokyo.or.jp HP: http://hirokyo.or.jp

広島公式ホームページ▲



トロンボーン ファブリス・ミリシェー

Fabrice Millischer

フレンチ&ロシア 名匠カサドシュ!

管楽器奏者にとって最も難しく、世界最高峰のコンクール、それがミュンヘン国際音楽コンクールである。ファブリス・ミリシエは2007年の同コンクールのトロンボーン部門において優勝を飾ったが、特筆すべきは同部門での優勝がミュンヘン国際コンクール史上初の快挙となったことだ。史上最強のトロンボーンの妙技と音楽が広島で聴ける。

カサドシュは1935年生まれ。リール国立管弦楽団を創設したフランスの名指揮者で、フランスものほもとより、ドイツ、ロシア等、幅広いレパートリーで熱い演奏を聴かせる名匠。フランスとロシア、対極の音楽を一夜のコンサートとするカサドシュの手腕に注目だ。



〈トロンボーン〉ファブリス・ミリシエ
Fabrice Millischer, trombone

1985年生まれ。幼少期からピアノ、チェロ、トロンボーンを学び、高校の頃にはすべてにおいてコンクールで優勝を果たす。トロンボーンをリヨン音楽院にてM.ベッケ、A.マンフラン、D.ラサールに師事。チェロをパリにてP.ミュレール、R.ピドゥ、X.フィリップに師事。2005年ブダペスト国際トロンボーンコンクール、06年トゥールーズ・バロック・トロンボーンコンクール入賞。そして07年ミュンヘン国際コンクールで優勝を飾り、1950年同コンクール始まって以来、初のトロンボーンでの優勝という快挙を成し遂げ一躍話題をさらった。
シュトゥットガルト放送響、トゥールーズ・キャピトル国立管、ブザンソン管などと共演し、世界各地でのソロリサイタルやマスタークラスのほか、国際音楽祭にも多く招かれる。
フランス最大の音楽大賞「ヴィクトワール・ド・ラ・ミュージック」にて最優秀若手音楽家賞、シャルル・クロス・アカデミー賞を受賞、芸術文化アカデミーより銀メダルを授与される。
08年よりパリのポール・デュカス音楽院にて教鞭をとり、09年よりザール音楽大学教授に就任。
楽器はアントワヌ・クルトワ、AC420を使用。

<http://www.fabricemillischer.com>

〈指揮〉ジャン＝クロード・カサドシュ
Jean-Claude Casadesus, conductor

パリ国立音楽院を経て、ピエール・デルヴォーとピエール・ブレーズに師事。シャトレ音楽監督、パリ・オペラ座およびオペラ・コミック座常任指揮者を歴任。1976年にリール国立管弦楽団を創設、同楽団をフランス屈指のオーケストラに育て上げたフランス国外での活躍も目覚ましく、ベルリン、ロンドン、リスボン、フィラデルフィア、モントリオール、サンクトペテルブルク、アジア諸国の主要オーケストラにも客演。モンテカルロ、トリエステ、パリ等でオペラも指揮。
現在、リール国立管の音楽監督、リール・ピアノ・フェスティバルの音楽監督を兼任。2007年までフランス・ユース・オーケストラの音楽監督も務めた。これまで、フランス共和国レジオン・ドヌール勲章、同国家功労勲章、同芸術文化勲章それぞれのコマンドゥール、オランダ王国オレンジ・ナッソウ勲章コマンドー、ベルギー王国レオポルド勲章オフィシエ、フランス共和国教育功労章(パルム・アカデミック)シュヴァリエを授与されている。

©Ugo Ponte

広島交響楽団
第371回
定期演奏会

2017

6.9 金

広島文化学園HBGホール
18:45開演(17:45開場)

期待と予感

モーツァルト
ファゴット協奏曲変ロ長調 K.191

ブラームス
ハイドンの主題による変奏曲 Op.56a

ドヴォルザーク
交響曲第7番二短調 Op.70



〈指揮〉ロベルト・トレヴィーノ



〈ファゴット〉ソフィア・ダルティガロンゴ

あなただけのマイシート!

定期全10公演

2017年度年間定期会員募集のご案内

S席/37,500円 A席/33,500円 B席/29,500円

お申し込みは広響事務局までお電話ください。(受付期間 2017年2月6日～4月13日)